

平成25年8月6日

民主党代表
海江田 万里 殿

民主党千葉県総支部連合会
代 表 田嶋 要

意 見 書

民主党千葉県総支部連合会は8月2日に総支部長・幹事会合同会議を開催し、参議院選挙の総括を行うとともに、以下のとおり党本部に対する「意見書」を取りまとめました。

第23回参議院議員選挙の結果は、民主党にとって昨年の衆議院選挙にも増した大惨敗であり、民主党支持の低下傾向がいまだに止まっていないという深刻な現実でした。参院選敗北の最大の要因は、政権を担当した3年半に国民の期待に応えられなかったことにあります。さらに、新執行部の「党改革・創生」「解党的な出直し」が十分な成果を挙げるができなかったことも、敗北の要因です。

したがって、執行部の責任を示すことなく選挙総括を進めても、党员・支持者はもとより国民の共感を得ることは到底不可能と考えます。民主党が組織としてきちんとけじめをつけることこそが、国民に対して政党としての責任をとることであり、それを抜きに党の再出発はあり得ません。全党一丸の「新たな出直し」に向けた不退転の決意を示すためにも、党员・サポーターも参加する代表選挙を実施し、党再生に向けた全党的な討議を行うべきであります。

以 上